

幸せデザイン大東【概要】

第5次総合計画

まちづくりの理念：**あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり**

《まちづくりに取り入れる発想》
公民連携・住民自治・ICTの活用

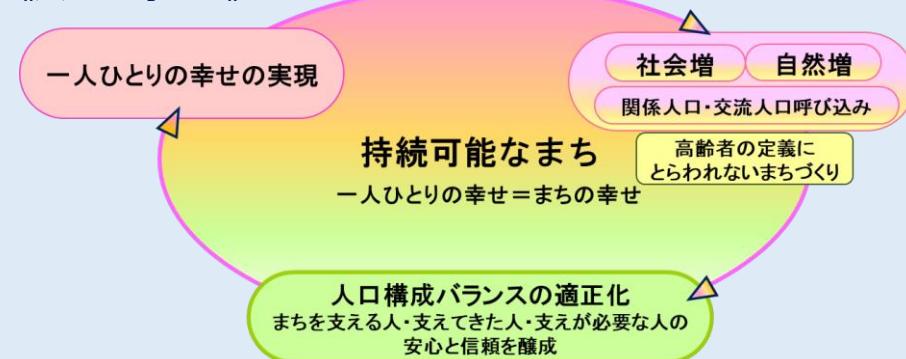
《まちづくりのメインターゲット》

社会増 自然増	子育てしている世代・仕事をしている世代 (これから子育てしようとしている世代) (これから仕事をしようとしている世代)
関係人口 交流人口	近隣地域に住んでいる人 過去や現在において大東に関わりがある人

《基本目標》

大東に対する満足度	80%
大東の将来への期待度	90%
健康寿命の延伸	平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸
市民の経済力の向上	課税対象所得府内平均以上
人口構成バランスの適正化	社会増・自然増 高齢化率25～27%台維持

《人口の考え方》



基本目標の達成・一人ひとりの幸せの実現をめざす

第2期総合戦略

最適な手法の選択と、ターゲットに響く取組みによって

《基本的な考え方》 **多様な関わり**によって、◆子育て世代に響く取組み ◆市内外に大東ファンを増やす取組みを行い、**まちの土台の強化と付加価値の創出**を図る。

1 危機管理の徹底

人・地域の力とICTの力で、どこよりも安心なまちに

- * 地域をあげた防災訓練の実施
- * 高齢者や障害のある人も安心の情報伝達
- * 避難路の整備・ハザードエリアの安全対策

KPI

- 住宅の耐震化 95%
- 災害等への安全・安心に対する市民満足度 54%

2 エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出

楽しくて、居心地のよい空間が広がるまちに

- * 住道駅前デッキや公園をより魅力のある場所に
- * 安心して通行できる道路空間の創出
- * バーチャルとリアルの両方で、大東を満喫

KPI

- 住みたい自治体ランキング 30位以内
- 快適な歩行・走行空間が確保されたまちに対する市民満足度 32%

3 健康寿命の延伸

年齢に関わらず、いきいきと暮らせるまちに

- * フレイル対策の推進
- * 経験や意欲をいかした生きがいづくり
- * ICTを活用した介護支援

KPI

- 健康寿命の延伸
平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸
- 特定健康診査受診率 34.7%

4 確かな学力の向上と教育環境の充実

学びの個別最適化を進め、彩り豊かな教育が受けられるまちに

- * ICTを活用した学びの深化と補完的な学習の推進
- * 学校・家庭・地域の強カタッグによる教育力UP
- * 個に応じて学べるインクルーシブ教育の推進

KPI

- 全国学力・学習状況調査の標準化得点 100以上
- 不登校児童・生徒数(千人率) 0人

5 出産や子育ての安心と魅力の創出

『子育てするなら、大都市よりも大東市。』をもっと実感できるまちに

- * 一般不妊治療費等の助成
- * 0～18歳まで切れ目のない子育て支援
- * 待機児童ゼロの取組み

KPI

- 年間出生数 1,000人
- 「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合 56%

6 チャレンジする人と産業の後押し

ものづくり産業×人づくり×新産業で、チャレンジし続けるまちに

- * 産学官で、人や技術のシーズ(種)を育てる
- * 社会情勢の変化に対応できる産業構造の構築
- * 企業の働き方改革の支援

KPI

- 「産業が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合 50%
- 全産業の付加価値額 大阪府付加価値額以上

下支えする体制(行政サービス改革)

時間や空間に制限されない未来志向の行政サービスを提供

- * 手続きや相談のオンライン化、キャッシュレス決済の導入
- * デジタル専門人材の活用、行政サービスの向上や業務の効率化を目指した庁舎機能の検討

KPI

- 将来負担比率の維持 「将来負担なし」を維持
- 地方公共団体が優先的にオンライン化すべきとされている手続きのオンライン化率 81%